

患者の皆様へ

2017年5月25日

薬剤部

現在、薬剤部では、「がん疼痛治療におけるフェンタニル舌下錠用量調節クリニカルパスの有用性」に関する調査研究を行っています。今後の治療に役立てることを目的に、2014年1月～2018年4月に当院でフェンタニル舌下錠を用いて治療を受けられた患者さんの診療情報などを利用して頂きます。診療情報などがこの研究で何のために、どのように使われているのかについて詳しく知りたい方は、下記の窓口にご連絡ください。

1. 研究課題名

「フェンタニル舌下錠用量調節クリニカルパスの有用性についての調査・検討」

2. 研究の意義・目的

「フェンタニル舌下錠用量調節クリニカルパスの有用性についての評価を行い、適正使用に貢献することを目的とする」

3. 研究の方法

「平成26年1月1日から平成30年4月30日の間において、診療録に記載されている身長、体重、病歴、血液検査値、薬歴を用いクリニカルパスの有用性について検討する」

4. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、匿名化して管理し外部に洩れることのないように厳重に管理します。研究成果の発表にあたっては、患者さんの氏名などは一切公表しないこととします。データ等は、千葉大学医学部附属病院薬剤部の鍵のかかる棚で保管します。

5. 研究に診療情報などを利用して欲しくない場合について

ご協力頂けない場合には、原則として結果の公開前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

文部科学省、厚生労働省が定める「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づいて揭示を行っています。

研究実施機関 : 千葉大学医学部附属病院薬剤部

本件のお問合せ先 : 医学部附属病院薬剤部

薬剤師 須藤知子

043 (222) 7171 内線6497